

栄町・不夜城のレポート 2010年2月

栄町の巡礼者・ばおさんから、栄町・不夜城のレポートをいただきました。かつて、吉原にも不夜城という立派なお店があったのですが（現・駐車場）栄町の不夜城はどのようなかなあ？

■18番

栄町レポートシリーズ第18弾。不夜城です。おかげさまで、栄町の現在営業中の店を半分制覇となりましたw 不夜城、モーニングとムーンナイトとHPでは分けているのですが・・・

■ハミングロードの向こう側

今回は不夜城。栄町のハミングロードの東側にある4店舗の1つで、マハラジャの隣にあります。栄町からはあんみつ姫や重役室のある中通りをまっすぐ進み、ハミングロードを超えた向こう側。登楼はほぼお昼のため、あいかわらず閑散とした栄町をすすみ・・・コンビニなどがあり、ちょっと人目が気になる中、堂々とお店に入ります。

■写真がでかいよw

玄関の自動ドアをくぐった正面に狭い受付・・・誰もいませんw 玄関に連動してチャイムが鳴っているから・・・と思っていたら、受付の奥から茶髪無精ひげのぼってりボーイ氏（本職w）が出てきます。「いらっしゃいませ。会員証はお持ちですか？」ん？会員証？そんなものはありません。「当店、入会金1Kをいただいております。お時間ごとにこのような料金で、お写真からの指名ですと指名料1Kを別にいただくシステムになってます。」む～、HPにはそんなこと書いてないぞ・・・。まあ、よくあるシステムなので、とりあえず写真を見せてもらうことに。するとノートくらいの大きさのでっかい写真パネルが登場w。これは・・・ある意味斬新ですw 一昔前なら、写真修正はそんなにないですから、よくよく見れば肌の具合とかわかりそうですが、修正当たり前の昨今では、カウンターに並べきれないというデメリットしかありませんw

■一人でまわしているのかなあ・・・

出てきたパネルの中に、HPで目をつけていた若い姫がいます。巨乳なのにスリムな表記。ミニサイズ。即決ですw 出勤までの20分ほど待ちということで待合室へ。別のお客さんが来店されたので、場所を教えられて一人でいくことになります。他のボーイさん（本職w）はいないのかな？カーテンの部屋といわれて、間違えて階段のところを覗いてしまったりして、なんとか正しい待合室へ向かいます。椅子は全部で6つで、正面にテレビ。結構古いテレビで受信状態もよくありません。内装も建物全体が落ち着いたクラシック調の装飾ですが、多少年季がはいっています。待っていると、後から来たお客さんも案内され、受付のボーイ氏がお茶とおしぼりを出して以後放置。うーん、本当に1人だけなのかなあ？待合室には雑誌もありましたが、のんびりと待つことにします。10分ほどしてさらにもう一人のお客さん。平日午前ということを考えれば、それなりに固定客がいるのかなあ。お土産らしきもの持参でしたし。結局その2人の後、30分ほどの待ち時間の後にご案内です。

■落ち目、なのかなあ

先ほど間違えたカーテンの奥、階段に姫様。ぽっちゃりとした口が印象的な 写真よりもかわいらしい姫が立っています。 胸はボンッ。腰はキュッ。 メイクは今風ですが、控えめで好印象です。 うはうは気分で手をつないで3階まで上がります。「今日はなぜか3階なんです。ちょっと大変でごめんなさい。」 話し言葉もしっかりしていて二重丸。 ちなみに、4階まで部屋はあるそうですが、姫は2階の部屋がほとんどとか。（あまり入ってないってことか？） お部屋の方は・・・栄町サイズ、とでもいいですか。 洗い場は9連足つきマットを2つ余裕で置ける広さ、お約束のように3つ並んだカランがありますw 浴槽はギリギリ並んで入れるくらいで十分な長さがあるタイル作り付け型。 壁に鏡がついているのも面白い作りです。 部屋のほうはセミダブルくらいのサイズのベッドが置いてあり、十分な広さもあります。 部屋に入ってすぐ姫様のご挨拶。 初々しい礼儀正しさといった感じでいいですねえ。 こちらも芸名を久々に名乗ってみますw。 さて、コートを上着を渡して掛けてもらおうと、クスクスと笑いながら「ここ、ひどくありません？」 よくよく見ると、タンスの取っ手が両方はずれていますw 「これ・・・は・・・ないなwww」「ですよー。今、左右逆に閉めてますけど・・・最初、うっかり閉めちゃって開けるのが大変で・・・それで待たせちゃったんですよ～」 「とうか、開くの？これ？」 「部屋の道具をいろいろ使って・・・」「うわ～・・・」 正直、栄町全体が寂れてきていますが、このお店の評判も最近ちょっとぱつとせず、それを証明するかのようこうした内装の劣化。 目の前の姫が良いだけに、いささか残念です。

■その自己申告はないだろ。

今回は80分で自分の中では1回戦と決めていたので、まずはベッドに座って少しお話。 しつつ、しっかりパイタッチw 弾力もあって、完璧ですw もう序盤はデレデレベタ褒めしてしまいます。 ふと目があったときから、似ている芸能人の話題になり、うーん、誰だっけ・・・と悩んでいると、「よく、渡辺直美を少しやせた感じって言われるし、そう思っているんだけど。」「それは、ないっ！」 全力で否定します。 もうちょっと万人ウケする人を探せばいいのに・・・w とはいえ、後でネットで写真確認すると・・・目元は確かに似ていたりw そんな話をしているうちに、お湯も溜まってきたので洗ってもらってお風呂にドップンです。 若い姫で新人なので、こちらも全く期待していませんでしたし、実際その通り、洗う方も浴槽の中でも全くお仕事できませんw それでも、湯船に入って後ろ向きに寄りかかってくればそれでOKという若さあふれるボディ。 軟式テニスボールのような弾力ある胸にすべすべの肌。 ちょっとさわさわしただけでくねらせる腰。 も一たまりません。しばらくいちゃいちゃしたところで、「ねえ、ベッドでもっと」などとみつめられたら、はじめてのエッチの頃を思い出しています。 いそいそとベットへGo! です。

■多少暴発気味で

お風呂から上がって拭いてもらうときに、マニュアルを思い出したかのよう に仁王立ちF。 正直、下手ですが雰囲気は最高です。「チ×××好き?」「やだ、恥ずかしい・・・元気なのが好き・・・」「攻めるのと攻められるのとどっちが好き?」「攻められるほうが好き・・・Mちゃんです。」（このMはマグロのMと解釈すべきですがw） ということで、ベッドではもうたっぷり楽しませてもらいました。 詳細は省かせていただきますが、一方的に攻めて、「もうちょうだい」を言わせてから正上位-側位-バックと攻めている途中でさすがに暴発して終わります。（駅弁までもっていったかったw） 終わった後、スキンの始末をしながら、ゴムをしげしげと眺める姫。 どうしたのか尋ねると、「なんか、気持ちよすぎてすごい濡れた感じがして

たんだけど・・・ちょっとと粘っこくて、気になって。」 実際は、ちょっと濡れがいまひとつという印象だったんですが、本人申告は 逆。 「漏れてないかチェックするのもあるけど、見て面白くないですか？つい 観察しちゃう」 しっかり観察する姫のほうが初めてですw

■上がり

しばらくベットで一緒にごろごろした後、ほどよい時間となってもう一度お風呂に入って上がります。 しっかり名刺をいただいて、ジャストの時間くらいに部屋を出てお別れです。 階段下から玄関へ向かい、一人しかいないらしいボーイ氏（本職w）が玄関 についてからバタバタとあわててお見送りに来ます。

■補足

お店はモーニングとムーンナイトとHP上では分けていますが、現在は男性 スタッフが代わるだけで、実際の違いはありません。（かつて、午前はヘルス営業だったらしい）また、通して出勤している姫が 多いため、特に時間を意識して予約する必要はないそうです。 時間帯に関係なく、50/16K、80/26K、100/32Kですが、写真指名1K、入会金1Kがあります。 あと、飲み物のリクエストでなぜかラムネがw（缶ジュースですが）姫の持ち込みかもしれません。

■感想

HPの写真ではそれなりにお姉さんな姫もいそうですが、今回のようにやたら若い姫がいたり。 一見ビジュアル系がウリの店に見えるのですが、ネットの情報では講習きっちりという噂もあったり。 文中に書いたように、ボーイ一人でまわしていたりと、ちょっと迷走中？という印象です。 待合室で会ったお客さんと、実際の印象がかけ離れているんですよね・・・（結構年配の人だった） Truth系、FMC系（ビラク・ゴールドクエスト）、Ego系に若い姫を独占されないう、がんばってほしいものです。 今回の姫は経験が浅いようなので、これからどのように変わっていくのか、久々に裏をかえしたいなあと思いました。 完全に術中にはまっている気もしますがw

■ロビンの感想

吉原・不夜城の最後の方はおねーさま方がいっぱいでした。。。 栄町・不夜城はまだまだいけるようですねw